

# 北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会  
会長 赤坂 勝  
札幌市中央区北2条西7丁目(かて2-7)  
電話 011-251-1551  
FAX 011-251-0858  
ホームページ www.hokusinkyō.or.jp  
北海道障害者社会参加推進センター  
電話 011-251-9302  
毎月 25日発行  
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)  
非会員 同 2,000円

## 第63回全道身体障害者福祉大会函館大会開催

### 「大会スローガン」

- 一、障害者権利条約の理解を深めよう
- 一、障害者団体育成のための支援制度を促進させよう

北海道身体障害者福祉協会、函館市身体障害者福祉団体連合会主催、函館市、函館市社会福祉協議会共催の「第63回全道身体障害者福祉大会函館大会」が7月20日(日)道内各地からボランティアを含め640余名の方々が、「函館市民会館」に集い、大会実行委員会及び地元協会の大会準備や地元の協力を支えられ当日は、好天にも恵まれて素晴らしい大会が開催されました。

### 「レセプションの開催」

本大会に先立ち、7月19日(土)午後6時からホテル函館ロイヤルにて、レセプションが開催され110名の参加の下、オープニングでは、函館官学校中学部3年全員の鈴木 元気君のヘレンケラー記念音楽コンサート創作演奏部門1位受賞曲「不安」の演奏がありました。その後、実行委員長・主催者挨拶の後、祝辞・来賓紹介があり、アトラクションでは江差追分函館声徳会支部の皆さんの素晴らしい歌声と踊りに魅了されました。



全盲の鈴木 元気君のピアノ演奏



北身協 赤坂 勝会長

### 「大会概要は次の通り」

●開会 堂前 文男副大会長(北身協副会長)による開会宣言で全道大会が開会致しました。

●国家斉唱・物故者へ黙祷のあと、赤坂 勝 大会長(北身協会長)から主催者として挨拶があり、「道南の観光と経済の拠点、ロマン漂う歴史のまち、函館での大会開催に協力・支援をいただいた市当局・福祉関係諸団体・ボランティア・多くの函館市民の皆様・そして地元の函館市身体障害者福祉団体連合会の皆様のご尽力に感謝申し上げます。」とまた北海道善行賞・北身協会長表彰を受賞される方にお祝いと感謝を述べられました。さらに障害者権利条約批准についても触れられました。又10月に函館で開催される日弁連主催のシンポジウムの成功に向けて協力の話に触れ、結びに関係各位、ボランティアの皆様、函館市民の皆様へ感謝を述べられました。

●続いて、名誉大会長の工藤 壽樹函館市長は第63回全道身体

障害者福祉大会の開催に市民を代表して歓迎の言葉に続いて63回目という長い歴史に敬意を表され、障害者権利条約について触れ、函館市が平成13年に制定した「福祉のまちづくり条例」についてお話しされて、障がい者福祉施策の推進の一層の努力について述べられて風光明媚な函館の名所旧跡と新鮮な魚介類について楽しまれるようにとお話し、結びに大会の成功と関係者への感謝の言葉を述べられました。

### ●式典及び表彰

表彰は北海道善行賞(知事表彰)の自立活動者4名、自立支援功労者5名、北海道身体障害者福祉協会会長表彰で自立更生者21名、援護功労者29名に各々表彰状と記念品が贈られました。

続いて、北海道知事 高橋 はるみ様(代理 渡島総合振興局長 宮内 孝様)、北海道議会議長 加藤 礼一様(代理 北海道議会議員 川尻 秀之様)、函館市議会議長 齊藤 佐知子様から祝辞を頂き、来賓紹介、祝電披露のあと、受賞者を代表して氏家 ふささん(函館市身体障害者福祉団体連合会)から「本日、表彰を受けられた諸先輩に代わり御礼申し上げます。

今まで支えてくれた家族、職場の同僚、協会の皆様など、多くの



表彰者の皆さん

くの方々のご支援・ご協力に感謝申し上げます。この場をお借りし、御礼申し上げます。

これからも、この感激を胸に福祉向上のため、微力ですが頑張ってまいります。」と述べられました。

### ●全体会議

議長団の堂前 文男氏(北身協副会長)、佐藤 秀臣氏(北身協副会長)の進行により全体会議が開催され、泉 司氏(北身協常務理事)から「第61回釧路大会要望事項処理」の報告が行われ、了承されました。

続いて事前に提出のあった第63回函館大会提出議案の説明、審議の後、議長から「今後、大会推進委員会でさらに協議し、要望としてまとめたい。」と発言がありました。

### ●大会宣言

島 信一朗氏(函館市身体障害者福祉団体連合会副会長)が大会宣言(案)を読み上げ、提案通り採択されました。

### ●大会決議

続いて、仲尾 芳則氏(函館市身体障害者福祉団体連合会理事)が大会決議(案)を読み上げ、提案通り採択されました。

### ●次期開催地挨拶

議長団が退任後、次期開催地の恵庭市から船田 清氏(恵庭市保健福祉部長)の挨拶がありました。

### ●閉会のことば

最後に副大会長 佐藤 秀臣氏(北身協副会長)から閉会の挨拶があり無事、第63回全道身体障害者福祉大会函館大会を成功裡に終了致しました。

### ●障がい者110番

●法律地方相談会の実施 函館市民会館2階小会議室1号室に於いて札幌弁護士会所属石塚 慶如弁護士による無料法律相談が実施されました。

## 「第63回全道身体障害者福祉大会函館大会宣言」

障害者権利条約の批准が実現した現在、ここ道南の拠点、函館市において、全道各地から参加した仲間たちとともに、第63回全道身体障害者福祉大会函館大会を盛大に開催することができました。

平成18年に障害者権利条約が国連で採択されて以降、批准に向けた国内法制の整備を着実に進めるべく、我々は、思いを一つに全力で取り組み、障害者基本法の改正、障害者総合支援法及び障害者差別解消法の成立など一定の成果を得た。

そして、本年2月19日の条約批准の実現は大きな喜びとともに、障害者運動の大きな弾みとなった。障害者権利条約の批准は、ゴールではなく、新たなスタートである。今後は、条約に沿って、障害関連のあらゆる分野の法制度が着実に整備され、障害者施策を促進することを求めていく。

さらに条約の根幹である障害者の権利と尊厳の保障及び差別禁止が、わが国の社会に受け入れられるためには、地域において差別禁止条約をつくる必要である。

北海道身体障害者福祉協会は、障害者権利条約を反映した障害者施策の実現と国民の理解と啓発をめざし、全道の会員並びに加盟団体との連携のもと、一致団結して行動することを誓い、ここに宣言する。

### 【大会決議】

- 一、障害者権利条約にふさわしい法整備を
  - 二、個人情報開示のあり方を検討せよ
  - 三、全国に広げよう 障害者差別禁止条約の制定を
  - 四、身体障害者相談員による相談支援の拡充を図れ
- 以上決議する

平成26年7月20日  
第63回全道身体障害者福祉大会函館大会  
(原文を掲載いたしました。)

## 一般社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所  
代表取締役 関 喬  
札幌市中央区南三条西六丁目  
電話代表(011)241-0986番

札幌義肢製作所旭川支店  
支店長 舛田裕司  
旭川市五条通十二丁目  
電話(0166)241-5331番

有限会社 野坂義肢製作所  
札幌市中央区南三条東四丁目  
電話(011)221-1406番

有限会社 河笠義肢製作所  
小樽市長橋四丁目七番二十九号  
電話(0134)221-3042番  
(0134)331-7002番

株式会社 馬場義肢製作所  
函館市豊川町一五〇一  
電話(0138)321-2615番  
札幌市北七条七丁目  
電話(011)274-1303番  
室蘭市母恋北町一三〇六  
電話(0143)221-5299番  
釧路市富士見一五〇九  
電話(0154)411-3546番

株式会社 田村義肢製作所  
札幌市中央区北四条東五丁目  
電話(011)240-1277番  
帯広支店 帯広市大通南十五丁目二十番地  
電話(0155)271-2489番

株式会社 協和義肢製作所  
岩見沢市三条西八丁目 電話(0126)231-3739番  
旭川市十条通り九百 電話(0166)241-0344番  
転送電話(011)241-0344番

有限会社 美唄義肢製作所  
代表取締役 松田清勝  
美唄市東七条北四丁目七番九号  
電話(0126)611-0931番

有限会社 千葉義肢製作所  
釧路市若草町七番二一  
電話(0154)221-0381番  
FAX(0154)221-0381番

有限会社 岩見沢義肢  
岩見沢市緑が丘四丁目二二一-196  
電話代表(0126)221-1550番

地域からの便り

第3回福祉交流ビールパーティの実施

砂川身体障害者福祉協会  
「去る7月26日、砂川総合福祉センターにおいて第3回福祉交流ビールパーティが実施されました。」

当日はあいにくの悪天候の中、会員・ボランティアの手伝いの方々20名を含め、障がい当事者、健常者、200余名が集い、砂川協会の収益活動と砂川市との交流を通じて、障がい者の福祉活動を理解して頂き、交流を深める事を目的として実施されました。

砂川市 善岡市長、砂川市社会福祉協議会 小関会長、砂川市共同募金会 西川会長、北身協 泉常務理事、赤平市身障協会 若山会長他の方々に参加を頂き和やかにビールジョッキ片手に盛り上がりました。

また、砂川身障協会が用意した景品に加え、社会福祉法人江差福祉会様から災害備蓄用パン



災害備蓄用パンの説明の砂川身障協会 工藤会長



会場風景

を3種類3箱の寄贈、市内企業よりたくさんのお土産を頂き、盛大な抽選会、歌手による歌謡ショーも実施され、ビールのお代わりのスピードも加速しました。お手伝いいただいた方々、寄贈頂いた江差福祉会様と各企業様に紙面を借りて、改めて御礼申し上げます。

第47回十勝地区身体障害者スポーツ大会の実施

十勝地区身体障害者福祉協会主催の第47回十勝地区身体障害者スポーツ大会が7月31日(木)、豊頃町総合体育館において、豊頃町をはじめとして豊頃町社協、ボランティア、関係機関・団体の支援の下で参加選手ボランティアを含めて、管内15町村から約300余名の参加で開催されました。

競技は、個人、町村、ブロック対抗の7種目で延べ参加選手約550余名となり、熱戦が繰り広げられ、総合優勝 大樹町身障協会、準優勝 広尾町身障協会でした。



スポーツ大会参加の皆さん



競技風景

この大会を通じて、管内の身体障がい者の交流と親睦を深めることが出来て素晴らしい1日をスポーツに汗を流

し、笑顔で終えることができました。閉会式では、次期開催予定の宮西 芽室町長が駆けつけ、更なる飛躍の大会にするとの力強いお言葉があり、事故もなく無事終了致しました。

JRジパング倶楽部会員募集

JRジパング倶楽部特別会員は身体障害者を対象とした特別会員制度を設けております。年会費が安く、年齢も低く設定されております。

▼入会資格  
身体障害者手帳の交付を受けている方で男性60歳以上、女性55歳以上の方

▼年会費  
一人 1,350円

▼会員特典

JRの窓口で障害者手帳を提示して購入の乗車券が片道・往復・連続乗車のいずれかで201キロメートル以上の利用の場合2/3割引で特急券、急行券、グリーン券、座席指定席券などを購入できます。寝台料金等対象外もありますので窓口等でご確認下さい。

▼割引除外期間

・4月27日～5月6日  
・8月11日～8月20日  
・12月28日～1月6日

▼割引率

【初回】3回目↓2割引  
4回目↓20回目↓3割引  
【更新会員】初回から3割引  
▼ジパング手帳の到着  
申込から2/3週間程度の時間が必要となります。ご了承ください。

申込・お問合せ先  
各地区の身体障害者福祉協会及び左記へ  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西7丁目  
道民活動センタービル4階  
一般社団法人  
北海道身体障害者福祉協会

電話 011(251)1551  
FAX 011(251)0858

文芸

短歌

室蘭市 渡部 忠雄

石碓見つ天井仰ぎ子の幸を  
四方山ばなし朗らかに話す  
(石井 幸四朗)

山ほどの教科書かかえ片田舎  
純朴児童十勝の想い  
(山田 勝)

清風に草花ゆれる水辺では  
今日の幸せ睡まし親子  
(清水 幸子)

釧路町 大道 恵美子  
蝦夷地なる昔思はず熊騒動  
またも犠牲者ああ無残なり  
まち望む山菜とりは命がけ  
熊らも動く民家近くに  
子の頃に水くみランプ掃除らと  
働きし人の意外に多き  
温泉やケアセンターら忙しく  
百歳前後のかしまし男女  
人生の分岐点での断念は  
すべて敗戦大きく占める  
連休に車時代のスピード化  
交通事故死のニュース続出  
何処より種飛びきしかつりふね草  
広ごり咲ける花のあざやか  
久々に病み臥す友の元気なる  
電話の声に心はずめり

石狩市 伊藤 雅二  
イガいがと鳥賊売り歩くだみ声の  
なまり懐かし函館の朝  
この歳で故郷おもう寂しさよ  
夢にも遠い樺太はるか  
一枚の紙にて戦地に赴きし  
いまだ帰らぬ英霊いづこ

俳句

室蘭市 池内 満里子  
梅雨空にほろび初めたあじさいは  
うすみどりから彩増してゆく  
亡き姉に逢いたい思いでアルバムを  
開けば変わらぬ笑顔の一枚  
「追分」の流るる江差町医院  
垣根のはまなす今もなつかし

岩見沢市 池田 敏雄  
炎帝の立ちはだかりて一歩出ず  
(炎帝とは中国の夏をつかさどる神で中国古代の伝説上の帝王です。)

床しきは白手袋の人なりき  
室蘭市 池内 満里子  
黒揚羽誘われてゆく冠木門  
蚊遣火の煙りは昭和の夢を追ふ  
歩みへの止む無き決別蛍飛ぶ

7月号新聞の御詫び

●岩見沢市株式会社 協和義肢製作所様の広告が未掲載となっておりまして。

●文芸の姓名折り込み短歌の作者の地名と太字部分の御名前に間違いがありました。

(誤) 岩見沢市 渡部 忠雄  
(正) 室蘭市 渡部 忠雄

(誤) 渡辺 駿貴  
(正) 渡部 駿貴

(誤) 渡部 駿貴  
(正) 渡部 駿貴

以上、大変失礼致しました。御詫びして訂正致します。

北海道宏栄社  
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号  
電話 011-341-2511  
FAX 011-341-2511

安心と実績で全道をネットする  
認定補聴器専門店  
岩崎電子 補聴器センター  
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド  
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F  
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 キタノビル3F  
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目  
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F  
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル  
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1  
室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル  
0120-231-282  
岩崎電子株式会社  
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

印刷・クリーニング・縫製のご用命は  
北海道リハビリ  
障害者支援施設  
リハビリ・エイト  
障害福祉サービス事業  
リハビリ・クリーナーズ  
障害福祉サービス事業  
リハビリ・おおぞら  
障害者支援施設  
札幌ワークセンター  
障害福祉サービス事業  
セルプ さっぽろ  
グループホーム  
エルフィンホーム  
児童自立援助ホーム  
陽だまり  
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください  
法人本部 北広島市西の里507番地1  
TEL(011)375-2111(代)

株式会社  
北海道マチエール  
障害者・高齢者の雇用支援  
岩見沢市幌向南四条一丁目二五〇一三  
電話 011-261-2616  
FAX 011-261-2616

HOP  
ホップ障害者地域生活支援センター  
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階  
TEL 011-748-6210  
FAX 011-748-6211

クリーニングは光生舎  
光生舎 クリーナーズ  
光生舎 ワークショップ  
光生舎 エルムライジング  
光生舎 ライト・スラザ  
光生舎 メディック・エルム  
光生舎 クリーン・セブン  
光生舎 スラザインザット  
光生舎 虹の里  
光生舎 虹の里デイサービスセンター  
光生舎 フーレビラウ  
ケアハウス 親愛の家  
特別養護老人ホーム しらかば荘  
多機能事業所 光生舎ゆいまへるもみじ台  
○施設の利用を希望される方はお気軽にご相談下さい。  
連絡先 (社福)北海道光生舎  
電話 0125-32-3221  
電 厚生部

LP  
株式会社 ライフパス  
札幌市北区篠路一条八丁目六番三〇号  
電話 011-777-1471  
FAX 011-777-1471

障害者支援施設  
北海道宏栄社  
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号  
電話 011-341-2511  
FAX 011-341-2511